



KOURAKUEN
HOLDINGS



平成 31 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 幸楽苑ホールディングス
 代表者の役職名 代表取締役社長 新井田 昇
 (東証第一部 コード番号 7 5 5 4)
 問い合わせ先 取締役財務経理部長 久保田 祐一
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<https://hd.kourakuen.co.jp/>

平成 31 年 3 月期 通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

平成 31 年 10 月 26 日付の平成 31 年 3 月期第 2 四半期決算時に公表した平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 平成 31 年 3 月期通期業績予想の修正について （平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

(単位：円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	39,343	1,175	1,115	739	49.79
今回修正予想 (B)	40,517	1,565	1,498	946	63.68
増 減 額 (B-A)	1,174	390	383	207	-
増 減 率	2.9%	33.1%	34.3%	28.0%	-
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	38,576	△72	△114	△3,225	△217.64

(2) 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

(単位：円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	13,365	228	150	10.16
今回修正予想 (B)	13,645	251	277	18.64
増 減 額 (B-A)	280	23	127	-
増 減 率	2.0%	10.0%	84.6%	-
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	13,989	162	△585	△39.53

(2) 修正の理由

今年度当社は「味の改革」「マーケティング手法の抜本的転換」「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」「筋肉質な経営」の4つの変革を掲げ、食の安全・安心の実現と「新幸楽苑」に向けた施策を推し進めてまいりました。これにより、お客様からの支持の回復による客数・売上の反転を実現し、また営業時間見直しや就労コントロールなどによる経費削減も着実に進んだことから、第3四半期までの業績は大きく好転しました。第4四半期の見通しは、上半期以降の施策を継続するとともに、品質（商品・サービス）改革強化を推進し、既存店客数の改善に努めることとし、通期の連結業績見通しにつきましては、既存店客数前期比100.0%を見込んでおります。但し季節的要因を踏まえ、営業収支は保守的に見積もることとし、固定資産評価の見直し等の可能性を考慮しました。第3四半期累計期間の業績とともに以上の第4四半期の見通しを踏まえ、前回予想の通期連結業績予想に対して、上記のとおり修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上